

後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用について



より良い医療を
地域の人々に

社会医療法人
岡村一心堂病院

岡山市東区西大寺南 2-1-7

Tel 086-942-9900

URL : <http://www.isshin.or.jp/>

E-mail : info@isshin.or.jp

後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用について

薬局 山中 靖久

厚生労働省の後発医薬品（＝ジェネリック医薬品）使用促進の方針に従い、当院でも後発医薬品の使用に積極的に取り組んでいます。後発医薬品の採用に当たっては、品質確保・十分な情報提供・安定供給等、当院の定める条件を満たし、有効かつ安全な製品を採用しています。後発医薬品の使用についてご理解ご協力をお願いします。

なお、先発医薬品（＝新薬）から後発医薬品への変更に当たっては、色々ご迷惑をお掛けしています。ご不明な点等ありましたら、お気軽に、医師・薬剤師にご相談下さい。

ポイント 1 後発医薬品（＝ジェネリック医薬品）とは？

先発医薬品（＝新薬）の特許が切れた後に販売される、「先発医薬品と同じ有効成分」、「同じ効能・効果」を持つ医薬品です。

ポイント 2 効き目や安全性は先発医薬品（＝新薬）と同等です。

国では、後発医薬品が先発医薬品と同レベルの品質・有効性・安全性を有するかどうかについて欧米と同様の基準で審査を行っています。

※ 製品によっては、先発医薬品より飲みやすい様に薬の形、大きさ、味など改良されているものもあります。

ポイント 3 先発医薬品より安価で経済的です。

患者さんの自己負担軽減、医療保険財政の改善に繋がります。

ポイント 4 欧米では幅広く後発医薬品が使用されています。

アメリカ、イギリス、ドイツなどでは、使用されている医療用医薬品の約 60%以上（数量シェア割合）が後発医薬品です。

（厚生労働省広報資料から引用改変）

